

第2章 第6次廿日市市総合計画の進捗状況

1 成果指標の進行管理

計画の進捗状況を毎年度決算値で確認するため、成果指標に係る令和5(2023)年度の数値を成果指標進行管理総括表に取りまとめた。

後期基本計画は、令和3(2021)年6月に策定し、令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間の計画期間としている。令和元(2019)年度の数値を「当初現況値」、令和5(2023)年度の実績を「現況値」、当初設定した目標値を令和7(2025)年度「目標値」として掲載している。

2 第6次廿日市市総合計画後期基本計画 成果指標進行管理総括表

成果指標は、アンケート調査や統計値などに基づく数値もあるが、調査・発表されていない期間においては現況値が把握できないため、そのような指標値は「－」で表示した。

※ 進捗状況凡例 ◎：目標値達成、○：令和元年度数値から改善、△：令和元年度数値と同数値又は後退

方向性1「くらしを守る」

重点施策1「健康でいきいきと生活できるまちをつくる」

成果指標	当初現況値 (R元年度)	現況値 (R5年度)	進捗 状況	目標値 (R7年度)
施策方針1「病気の予防と健康づくりの推進」				
健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)	(男)80.00年 (女)85.15年 (H29年の 推定値)	(男)81.6年 (女)85.8年 (R3年の 推定値)	◎	延伸
自分が健康だと思う市民の割合	75.0%	73.3%	△	78.0%
日常的に健康づくりに取り組んでいる市民の割合 (バランスのとれた食事をしている人の割合)	47.8%	36.6%	△	70.0%

重点施策2「移動しやすく便利なまちをつくる」

成果指標	当初現況値 (R元年度)	現況値 (R5年度)	進捗 状況	目標値 (R7年度)
施策方針1「移動しやすい公共交通体系の整備」				
自主運行バス等の利用者数	410,006人	415,359人	○	420,000人
公共交通で安全、快適、円滑に目的地まで移動できると 思う市民の割合	71.9%	67.9%	△	75.0%
施策方針2「幹線道路体系の整備」				
都市間の移動が円滑にできると思う市民の割合	73.3%	57.9%	△	74.3%
地域間の移動が円滑にできると思う市民の割合	77.5%	64.8%	△	78.0%
施策方針3「拠点性を高めるまちづくり」				
都市拠点(市役所周辺)に必要な誘導施設の充足率	100%	100%	◎	100%
地域医療拠点(J A広島総合病院周辺)に必要な誘導施設の 充足率	28.6%	85.7%	○	100%
市役所周辺からJ A広島総合病院周辺が、市の中心地とし てふさわしいと思う市民の割合	65.6%	64.0%	△	80.0%
地域拠点(各支所周辺)に必要な誘導施設の充足率	100%	100%	◎	100%
支所周辺が地域の中心地としてふさわしいと思う市民の割 合	77.7%	67.6%	△	80.0%
地区拠点(J R駅周辺地区)に必要な誘導施設の充足率	83.3%	83.3%	◎	83.3%
各J R駅などの交通結節点周辺が、日常生活の利便性が高 い地区だと思う市民の割合	71.5%	56.3%	△	80.0%
施策方針4「安心して歩行・通行できる安全な環境の整備」				
市内の交通事故死者数	3人	4人	△	3人以下
市内の道路を安心して歩行・通行できると思う市民の割合	75.9%	63.7%	△	76.5%

重点施策3「安全で安心なまちをつくる」

成果指標	当初現況値 (R元年度)	現況値 (R5年度)	進捗 状況	目標値 (R7年度)
施策方針1「災害に対する備えの充実」				
災害による死者数	0人	0人	◎	0人
災害の種別ごとに避難場所や避難経路を確認している市民の割合	72.3%	66.9%	△	78.0%
消防団員の定員(732人)に対する団員数の割合	82.9%	76.4%	△	84.0%
地震・風水害などの災害対策がされていると思う市民の割合	70.6%	49.1%	△	77.0%
施策方針2「犯罪のない安心して暮らせるまちづくり」				
市内の犯罪認知件数(廿日市署管内)	377件	387件	△	320件以下
身近で犯罪に遭う不安を感じている市民の割合	41.7%	46.3%	△	36.0%以下
施策方針3「インフラや公共施設の適正管理」				
緊急措置段階の橋りょう数	0箇所	0箇所	◎	0箇所
建物施設の総延べ床面積	504,827 m ²	475,128 m ²	◎	476,000 m ²
施策方針4「上水道の整備」				
管路更新率	0.5%	0.7%	○	1.0%
施策方針5「下水道の整備」				
下水道処理人口普及率(処理区域内人口/行政人口)	58.9%	65.6%	○	76.9%

重点施策4「いつまでも住み続けられるまちをつくる」

成果指標	当初現況値 (R元年度)	現況値 (R5年度)	進捗 状況	目標値 (R7年度)
施策方針1「救急医療・地域医療の推進」				
かかりつけ医がいる市民の割合	61.5%	64.9%	◎	64.5%
適切に医療機関を利用できると思う市民の割合	41.2%	34.5%	△	44.0%
人生会議を知っている市民の割合	17.5%	17.8%	○	30.0%
施策方針2「地域共生社会の実現に向けた地域づくりと暮らしの安心確保」				
普段の生活の中で地域の助け合いができていると思う市民の割合	45.0%	47.8%	○	50.0%
日常生活の中で、困りごとを相談できる相手がいると答えた市民の割合	86.5%	82.2%	△	90.0%
福祉・介護に関するサービスが適正に提供されていると思う市民の割合	36.9% (R2年度)	36.8%	△	50.0%

重点施策5「豊かな自然を次世代につなぐ」

成果指標	当初現況値 (R元年度)	現況値 (R5年度)	進捗 状況	目標値 (R7年度)
施策方針1「環境保全活動の推進」				
家庭で省エネ・省資源に取り組んでいる市民の割合	75.3%	78.3%	○	80.0%
一人1日平均ごみ排出量(家庭系ごみ)	621g/人・日	511g/人・日	◎	560g/人・日
事業系ごみの排出量	11,752 t	12,144 t	△	11,174 t
ごみのリサイクル率	11.7%	11.4%	△	25.0%
施策方針2「豊かな自然の保護・活用」				
市街化区域内人口一人当たりの都市公園面積	6.2 m ² /人	6.2 m ² /人	◎	6.2 m ² /人
人工林の間伐面積(令和3年度～7年度の累計)	-	314ha	◎	300 ha
市の自然が守られていると思う市民の割合	81.0%	64.8%	△	81.0%
環境保護活動に取り組む市民の割合	31.3%	32.5%	○	40.0%

方向性２「人を育む」

重点施策１「子どもたちがたくましく自立し確かな学力を身につける」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針１「社会のニーズに応じた教育の推進」				
I C Tを活用した授業を実施している教師の割合	小 72.0% 中 67.4%	小 81.0% 中 79.1%	小○ 中○	小 100% 中 100%
外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいと思う児童・生徒の割合	小 81.9% 中 49.9%	小 68.0% 中 51.4%	小△ 中○	小 85.0% 中 60.0%
朝食を毎日食べる児童・生徒の割合	小 96.0% 中 94.3%	小 95.6% 中 93.0%	小△ 中△	小 100% 中 100%
施策方針２「学校教育環境の充実」				
小中学校大規模改修（長寿命化）実施率	29.1%	34.5%	○	41.6%
施策方針３「子どもたちの状況に応じた教育や心の教育の推進」				
自分の良さは、周りから認められていると回答した児童・生徒の割合	小 74.6% 中 72.2%	小 77.0% 中 73.5%	小◎ 中○	小 75.0% 中 75.0%
不登校児童・生徒数	小 47 人 中 114 人	小 155 人 中 261 人	小△ 中△	小 34 人 中 106 人

重点施策２「郷土の歴史・文化を次世代につなぐ」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針１「魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承」				
市内の歴史に触れたり、史跡を訪れたり、無形・有形文化財を見たりした市民の割合	32.2%	33.1%	○	38.0%
地域教材を活用した授業実施率	100%	100%	◎	100%
無形・有形民俗文化財の継承団体に属する人数	181 人	182 人	○	200 人

重点施策３「未来を担う人づくり」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針１「子どもを安心して産み育てやすい環境づくり」				
合計特殊出生率	1.41 (H30 年度 確定値)	1.37 (R4 年度 確定値)	△	1.44
この地域で子育てをしていきたい人の割合	98.1%	98.6%	○	99.0%
保育園待機児童数	38 人	0 人	◎	0 人
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある保護者の割合	81.6%	81.1%	△	83.0%
子育て支援センターの利用者数	28,933 人	59,756 人	◎	48,400 人
家庭児童相談件数	636 件	894 件	◎	852 件
育てにくさを感じたときに対処できる親の割合	89.6%	85.9%	△	95.0%
施策方針２「地域と学校の協働による創造性豊かな子どもの育成」				
コミュニティ・スクールの導入校数	0 校	27 校	◎	27 校
今住んでいる地域の行事に参加している児童・生徒の割合	小 73.1% 中 54.1%	小 63.0% 中 40.9%	小△ 中△	小 75.0% 中 55.0%

方向性３「資源を活かす」

重点施策１「ライフステージに応じた支援をする」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針１「男女共同参画の推進」				
固定的な役割分担意識を持たない市民の割合	50.6%	60.3%	◎	54.5%
市の審議会等における女性委員の占める割合	28.9%	29.8%	○	30.0%
施策方針２「多様な働き方の推進」				
ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる企業数 (次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定状況)	98 社	90 社	△	114 社

重点施策2「地域のまちづくり活動を支える環境をつくる」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針1「まちづくり活動の推進」				
地域の行事に参加している市民の割合	44.4%	43.8%	△	57.1%
地域の事業に参画している市民の割合	28.2%	24.9%	△	29.5%
市民センターが利用しやすいと思う市民の割合	44.2%	49.7%	○	50.0%
施策方針2「持続可能な地域自治への支援」				
地域課題を地域主体で解決に向けて取組をしていると思う市民の割合	15.8%	15.8%	△	32.1%
地区の円卓会議を経て、課題解決に取り組む地区数	2 地区	28 地区	◎	28 地区

重点施策3「地域資源の活用を図る」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針1「農林水産業の経営力強化と産業連関の強化」				
J A産直市場の売り上げ高	1 億 9 千万円	3 億円	◎	2 億 2 千万円 (R3 年度)
経営管理実施権配分計画策定件数	-	1 件	○	3 件
漁業生産額	30 億円 (H28 年度)	30 億円 (R4 年度)	◎	30 億円
市内総生産額	3,539 億円 (H29 年度)	3,721 億円 (R3 年度)	○	4,000 億円
市内の農水産物を購入している市民の割合	31.8%	31.4%	△	37.0%
施策方針2「多様な地域資源のブランド化」				
伝統工芸の技術後継者(宮島細工、けん玉等)	3 人	1 人	△	6 人
地域産業資源(木製製品)について知っている市民の割合	42.8%	72.3%	◎	50.0%

重点施策4「観光ブランド力の向上を図る」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針1「地域資源の磨き上げと受け入れ環境の充実」				
市内宿泊観光客数	67 万人	76 万人	◎	70 万人
観光客一人当たり消費額(観光消費額/観光客数)	3,627 円	4,300 円	◎	4,000 円
施策方針2「観光情報の発信」				
はつかいち観光協会ホームページアクセス数	20 万件 (R2 年度)	20 万件	◎	20 万件
宮島観光協会ホームページアクセス数	417 万件	512 万件	◎	450 万件
市の観光ホームページアクセス数	59 万件 (R2 年度)	29 万件	△	60 万件

方向性4「新たな可能性に挑む」

重点施策1「はつかいちの新たな魅力を創造する」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針1「新たな都市活力創出基盤の整備推進」				
新機能都市開発事業地に立地が決定した企業の面積割合	-	40%	○	100%
法人市民税の申告件数	2,615 件	2,762 件	◎	2,615 件
施策方針2「宮島口地区における新たな観光交流拠点の整備」				
宮島口観光案内所の案内件数	21,583 件 (R2 年度)	41,520 件	◎	40,000 件
観光ピーク期(GW・紅葉期)の平均渋滞長(上下線合計値)	6.8km	6.0km	◎	6.3km
宮島口地区開催イベント参加人数	5,957 人 (R2 年度)	73,959 人	◎	25,000 人

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針 3 「シティプロモーション等による移住・定住・交流の推進」				
人口の社会動態	転入超過	転入超過 (505 人)	◎	転入超過
市の取組を知り、廿日市市に暮らすことに興味・関心があった 20 歳代～40 歳代の率	46.8%	49.5%	○	60.0%

重点施策 2 「市民が主役！チャレンジを応援する」

成果指標	当初現況値 (R 元年度)	現況値 (R5 年度)	進捗 状況	目標値 (R7 年度)
施策方針 1 「スポーツや趣味などの身近な挑戦の支援」				
成人で週 1 回以上スポーツや運動を行う人の割合	53.7%	49.8%	△	62.5%
主要スポーツ施設の利用者数(廿日市市スポーツセンター、佐伯総合スポーツ公園)	495,399 人	508,402 人	○	550,000 人
日ごろから文化芸術活動(音楽、演劇、舞踏、美術、伝統芸能、文学など)に親しむ人の割合	42.1%	52.3%	◎	48.0%
文化ホールの来場者数(はつかいち文化ホール、さいき文化ホール)	155,230 人	123,886 人	△	180,000 人
図書館を利用する市民の割合	36.0%	31.5%	△	40.0%
施策方針 2 「新たなビジネスを創出する起業・創業の支援」				
創業支援等事業計画を活用した市内創業者数	101 人	69 人	△	110 人
施策方針 3 「世界にはばたく人材の育成」				
トップアスリートふれあい事業の開催種目数	5 種目	5 種目	◎	2 種目
トップアスリートふれあい事業への参加人数	702 人	536 人	◎	200 人以上
将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	小 85.9% 中 76.4%	小 80.8% 中 68.3%	小△ 中△	小 88.5% 中 77.5%